

令和元年度高浜町温室効果ガス排出量

高浜町では、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、令和元年度～令和5年度までの5年間を計画期間とする、高浜町地球温暖化対策実行計画（第3次）を策定し、令和5年度までに基準年度比2%減（基準年度：平成30年度）を達成すべく、各種取組を行いながら、地球温暖化対策の推進（温室効果ガス排出量抑制）を図っています。

令和元年度高浜町役場が行うすべての事務・事業活動において、温室効果ガス排出削減のための取組活動を行った上での、温室効果ガス排出量は以下のとおりとなりました。

【令和元年度温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の内訳】

項目	単位	① 使用量	②排出係数 【基準年度】	排出量(kg-CO ₂) ① × ②	割合 %	
燃料 使用量	ガソリン	ℓ	30,239	2.32	70,154	1.47
	灯油	ℓ	20,373	2.49	50,729	1.06
	軽油	ℓ	84,095	2.58	216,965	4.55
	A重油	ℓ	53,350	2.71	144,579	3.03
	LPガス	kg	7,785	3.00	23,355	0.49
電気使用量	kwh	10,208,214	0.418	4,267,033	89.4	
計				4,772,815	100	

【温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の過去年度の比較】

（単位：kg-CO₂）

項目	令和元年度	平成30年度 （基準年度）	
燃料 使用量	ガソリン	70,154	79,388
	灯油	50,729	321,302
	軽油	216,965	32,036
	A重油	144,579	213,711
	LPガス	23,355	30,489
電気使用量	4,267,033	4,235,734	
計	4,772,815	4,912,660	

【評 価】

令和元年度の温室効果ガス排出量（二酸化炭素）を算出した結果 4,772,815 kg-CO₂ となり、基準年度（平成 30 年度）と比較すると約 3%減少しました。

目標である 2%削減を上回った要因としましては、灯油使用の多かったゴミ処理施設を用途廃止（組合営に変更）したため、灯油の排出が基準年度（平成 30 年度）と比較して約 84%減少したことがあげられます。今後は、今回のように大きく削減される要因が期待できないことから、エネルギー消費の 8 割以上を占める電気使用量の削減がカギとなります。

したがって、引き続き「高浜町地球温暖化対策実行計画（第 3 次）」の具体的な取組内容を着実に実行し、電気使用量を中心とした温室効果ガスの削減に努めます。